

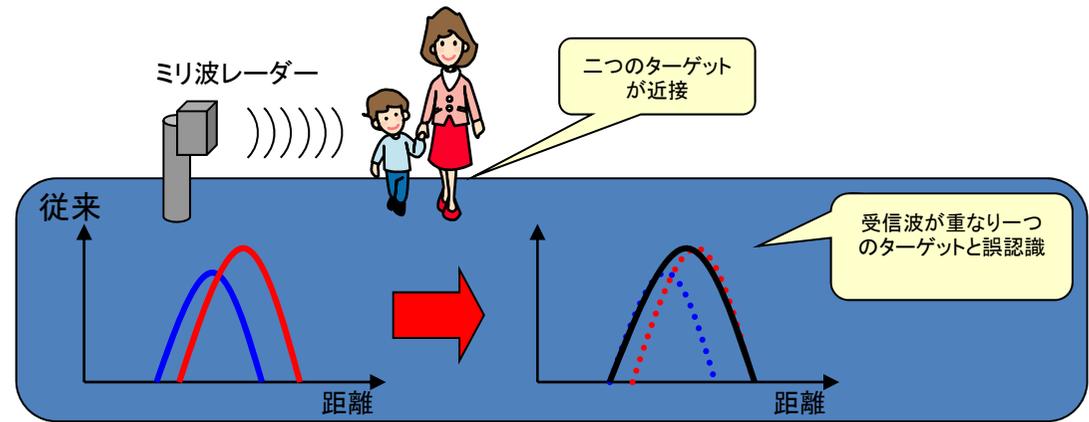
79GHz帯高分解能レーダの取組について

概要

①広帯域レーダ方式の調査・検討

- ・広帯域化による高分離性能方式の検討
- ・広帯域化による測角/測距方式の検討
- ・必要周波数帯域の調査・検討

従来のミリ波レーダ(占有帯域幅:100~200MHz)ではパルス幅が広く、受信波も広がるため、人込みの人間など近接したターゲットの分離が難しい。



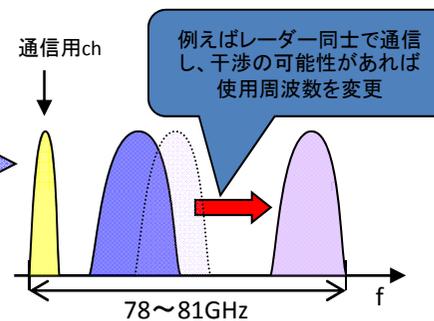
広帯域化
短パルス化が可能

②広帯域レーダのシステム内干渉の調査・検討

- ・伝搬特性の調査・検討
- ・干渉回避方式の調査検討



回避策の例



【目標】
・数十cm程度の物体を高分解能で検出

実施期間

平成19年度~平成21年度(3ヶ年)

※(社)電波産業会において調査検討を実施中。

79GHz帯高分離レーダに関する技術的条件への活用